

日本特殊陶業(株) 鹿児島宮之城工場

所在地 : 鹿児島県薩摩郡さつま町田原2238-1
 操業 : 1974年(昭和49年)4月
 工場長 : 杉本 誠
 主要事業 : スパークプラグの製造
 従業員 : 677名(2010.8.1現在)



● 代表者の緒言

● ISO14001 認証状況



工場長 杉本 誠

宮之城工場はスパークプラグ生産量で世界最大を誇る工場です。
 地球温暖化が叫ばれる中、省エネ活動を推進し、少しでも後世に
 貢献できる企業を目指しております。

本年度より『環境革進』を合言葉に、従来の省エネ活動の他、
 特化した人材育成を行い、さらにきめ細やかな省エネ活動を
 全員一丸となって進めています。

取得年月日:

2000年12月

認証機関:

(財)日本品質保証機構

認証番号:

JQA-EM6452

● マテリアルバランス(調査期間:2009年4月~2010年3月)

エネルギー	購入電力	3,823 万KWH
	LPG	281 万m3
	A重油	36 KL
	ガソリン	2.8 KL
紙	紙類	1,446 トン
主要原材料	金属材料	14,265 トン
	非金属材料	3,097 トン
その他の材料 補助材料	ガス類	18 トン
	プラスチック材料	19 トン
	化学物質	363 トン
	油類	127 トン
	その他	11 トン
水	上水	10,013 トン
	井水	113,511 トン
	リサイクル水	61,597 トン



INPUT



OUTPUT

使用エネルギー によるCO ₂ 排出量	生産	21,139 トン
	輸送	22 トン
PRTR法対象物質	大気	0 トン
	水域	27 トン
廃棄物	リサイクル	2,804 トン
	埋立・廃却	13 トン
容器・包装材料	紙類	980 トン
	ダンボール	443 トン
	プラスチック類	16 トン
排水	排水	123,524 トン
製品	完成品	247,365 千個

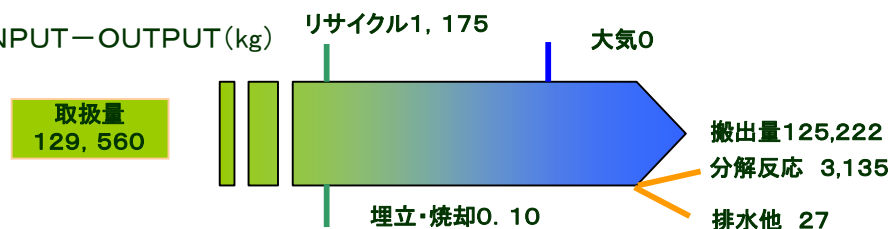
● 環境データ(調査期間:2009年4月~2010年3月)

■ PRTR

単位(kg)

政令 No.	対象化学物質名 (報告対象物質)	取扱量	排出量			除去処理量	廃棄物移動量		搬出量
			大気	公共用 水域	土壌		埋立・焼却	有効利用 (リサイクル)	
68	クロム及び3価クロム化合物	1,022					0.10	966	56
108	無機シアン化合物	3,166				3,135		31	
231	ニッケル	118,041							118,041
304	ほう素及びその化合物	7,331		27				179	7,125

■ PRTR対象物質のINPUT-OUTPUT(kg)



● 2009年度環境の目的・目標と実績

取組み項目	管理項目(目的・目標)	2009年度の実績	実績評価
資源の有効利用、 廃棄物の削減に努める。	30トン/年の廃棄物削減対策する	削減実績 24件/年 削減量 58.5t 目標達成	
CO ₂ 排出量低減を図り 地球温暖化防止を図る	177トン/年の削減対策する	削減実績 60件/年 削減量 285t 目標達成	
地域社会の環境に配慮する	工場周辺の清掃活動実施する (2回/年以上)	2009年 7月21日工場・北側町道の草刈り及び歩道の草取り 2010年 2月19日会社周辺の空き缶拾いとゴミ拾い 2010年 3月19日新入社員 工場内ガードレール清掃	

● 法規制遵守状況 (2009年度)

法規制違反・罰金・訴訟の件数	0件	利害関係者からの要求の件数	0件
----------------	----	---------------	----

● 2009年度 河川及び道路愛護運動

● 事務棟 みどりのカーテン



新入社員研修



空き缶・ゴミ拾い



● 2010年度主な環境目的・目標

マネジメント	・CSR経営の推進 ①環境法規制違反件数ゼロ ②緊急事態対応訓練 1回以上/年の実施	ファクトリー／オフィス	・PRTR総排出量の把握と管理 - PRTR対象物質の環境への排出、移動量の把握と管理の徹底を図る
ファクトリー／オフィス	・国内温室ガス削減 446.9トン/年のCO₂削減対策実施 ・廃棄物排出量の削減 22トン/年の削減対策実施 ・水使用量削減 930トン/年の対策を実施する ・環境負荷の少ない処理方法の採用 (業者見直しによる処理費用等の削減) 処理費用の見直しを継続実施していく	プロダクト	・効果的な物流システムの構築 - 共同輸送、モーダルシフトの検討に協力する
		コミュニケーション	・自然保護と社会貢献の推進 - 地域の環境イベント等へ継続して参加する 清掃活動の実施2回/年
		マインド	・エコマインドに溢れる従業員の育成 ・階層別教育(新任管理職、新任係長、勤続3年目) ・職場内教育(一般、専門教育)の実施

● 2009年度 主な環境取り組み事例

省エネセラミック排水処理 薬品添加量見直しによるスラッジ削減

<概要>

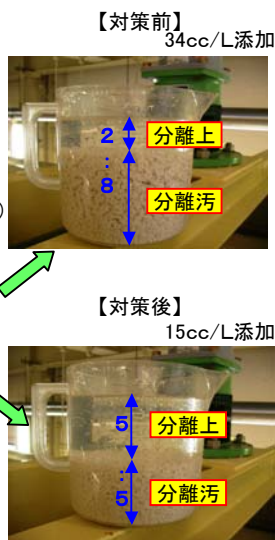
セラミック排水処理にて無機凝集剤(ポリ塩化アルミニウム)の適正添加量調整により処理後の発生スラッジ削減を図る。



※無機凝集剤の特性より、添加量過多は発生スラッジ(分離汚泥)の増大に繋がる。



排水濃度(SS濃度)により添加量を調整



廃棄物削減量: 41t/年 効果金額: 5,254千円/

GS炉排気熱利用によるチラー除霜運転電力削減

<概要>

GS炉排気熱を利用し、冬期における冷温水チラー除霜(デフロスト)運転抑制により電力削減を図る。

【改善前】



【改善後】



冬季は排気ダクトの排気口を180度反転させ、GS炉からの排気を冷温水チラーに当てるようにし除霜運転を抑制した。

・電力削減量: 13,174kWh/年
 ・CO₂削減量: 4.4t-CO₂/年
 ・省エネ効果金額: 134千円/年
 ・対策費用: 900千円

■ お問合せ先

日本特殊陶業(株) 鹿児島宮之城工場 事務課 TEL 0996-53-2211